

教皇訪日 1周年記念ミサ



2020年12月9日(水) 18時~

カトリック麴町聖イグナチオ教会



*The Most Reverend Joseph Mitsuaki Takami
Archbishop of Nagasaki
President of the Catholic Bishops' Conference of Japan*

His Holiness Pope Francis sends greetings and good wishes to all assembled for the solemn Eucharistic celebration to be held on 9 December 2020 in commemoration of the first anniversary of his Apostolic Journey to Japan. He prays that the celebration, by bringing together the Christian faithful in your country around the alter of the Lord, will confirm them in their witness to the Gospel, their love of the Church and their efforts to “shape a social order ever more protective of life, ever more respectful of the dignity and rights of each member of our human family” (Address to Authorities, Civil Society and the Diplomatic Corps, Japan, 25 November 2019). Commending you and your brother Bishops, the clergy, religious and laity to the prayers of Mary, Mother of the Church, His Holiness cordially imparts his Apostolic Blessing as a pledge of peace and joy in the Lord.

*Cardinal Pietro Parolin
Secretary of State*

日本カトリック司教協議会会長
ヨセフ高見三明 長崎大司教様

教皇訪日一周年記念ミサが2020年12月9日に厳かに行われるにあたり、教皇フランシスコはお集まりの皆様にごあいさつと祝意を送られます。この記念のために主の祭壇を囲む日本のキリスト者が、祭儀を通して、福音のあかし、教会への愛、さらには、「よりいっそういのちを守り、人類家族一人ひとりの尊厳と権利をいっそう尊重する社会秩序を形成する」（「要人および外交団との集いでスピーチ」日本、2019年11月25日）努力を、確かなものとするよう祈っておられます。高見大司教様とあなたの兄弟である司教様方、司祭、修道者、信徒の皆様を教会の母マリアの祈りにゆだねつつ、教皇様は心から、主における平和と喜びのしるしとして、使徒的祝福を送られます。

国務省長官

ピエトロ・パロリン枢機卿



教皇フランシスコ（2019年11月25日、東京ドーム）

開 祭

入祭の歌「すべてのいのちを守るため」（教皇訪日公式聖歌）

おお、主よ、

あなたの力と光を注いでください。

すべてのいのちを守り、よりよい未来をひらくため、

わたしたちをお使いください。

1. 父よ、

あなたが造られたすべてのものとともに、あなたをたたえます。

すべてのものは、全能のみ手から生み出され、

あなたの優しい愛に満たされています。

あなたはたたえられますように。

2. 神の子イエスよ、

万物は、あなたによって造られました。

あなたは、人間のまなざしでこの世界をご覧になり、

すべてのいのちの中に、今日も生きておられます。

あなたはたたえられますように。

3. 聖霊よ、

わたしたちの心に住み、善をなすよう、息吹いてください。

あなたはこの世界を御父の愛へと導き、

苦しみうめくいのちに寄り添ってくださいます。

あなたはたたえられますように。

Coda 愛の神よ、

わたしたちをあなたの道具としてください。
造られたすべてのものに心を開き、
いのちを大切にすることができますように。
アーメン。

あいさつ

司教 父と子と聖霊のみ名によって。

会衆 アーメン。

司教 平和が皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

回心

司教 皆さん、神聖な祭りを祝う前に、わたしたちの犯した罪を認めましよう。

司教 全能の神と、

一同 兄弟の皆さんに告白します。

わたしは、思い、ことば、行い、怠りによってたびたび罪を犯しました。
聖母マリア、すべての天使と聖人、
そして兄弟の皆さん、
罪深いわたしのために神に祈ってください。

司教 全能の神がわたしたちをあわれみ、罪をゆるし、
永遠のいのちに導いてくださいますように。

会衆 アーメン。

あわれみの賛歌

主よ、あわれみたまえ。

主よ、あわれみたまえ。

キリスト、あわれみたまえ。

キリスト、あわれみたまえ。

主よ、あわれみたまえ。

主よ、あわれみたまえ。

集会祈願

司教 全能の神よ、

あなたは造られたものを輝きと美しさによって際立たせ、
人間のいのちをあなたに似たものとして形づくられます。
すべての人の心のうちに、み手のわざへの畏れを呼び覚まし、
あなたからの尊いたまものである人間のいのちを養い保つ心を
あなたの民一人ひとりのうちに新たにしてください。
聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、
支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。

[O God, who adorn creation with splendor and beauty
and fashion human lives in your image and likeness,
awaken in every heart
reverence for the work of your hands,
and renew among your people
a readiness to nurture and sustain
your precious gift of human life.
Through our Lord Jesus Christ, your Son,
who lives and reigns with you in the unity of the Holy Spirit,
one God, for ever and ever.]

会衆 アーメン。

ことばの典礼

第一朗読 (創世記 1・1, 26-31a)

創世記

初めに、神は天地を創造された。

神は言われた。

「我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。そして海の魚、空の鳥、家畜、地の獣、地を這うものすべてを支配させよう。」

神は御自分にかたどって人を創造された。

神にかたどって創造された。

男と女に創造された。

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物をすべて支配せよ。」

神は言われた。

「見よ、全地に生える、種を持つ草と種を持つ実をつける木を、すべてあなたたちに与えよう。それがあなたたちの食べ物となる。地の獣、空の鳥、地を這うものなど、すべて命あるものにはあらゆる青草を食べさせよう。」

そのようになった。神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。

[A reading from the Book of Genesis.

In the beginning, when God created the heavens and the earth,

God said: "Let us make man in our image, after our likeness. Let them have dominion over the fish of the sea, the birds of the air, and the cattle, and over all the wild animals and all the creatures that crawl on the ground."

God created man in his image;

in the image of God he created him;

male and female he created them.

God blessed them, saying: “Be fertile and multiply; fill the earth and subdue it. Have dominion over the fish of the sea, the birds of the air, and all the living things that move on the earth.”

God also said: “See, I give you every seed-bearing plant all over the earth and every tree that has seed-bearing fruit on it to be your food; and to all the animals of the land, all the birds of the air, and all the living creatures that crawl on the ground, I give all the green plants for food.” And so it happened.

God looked at everything he had made, and found it very good.〕

答唱詩編「神の注がれる目は」(詩編 33)

神の注がれる目は神をおそれる者に、
神の愛に希望をおく者の上に。

神のことばは正しく、
そのわざにはいつわりがない。
神は正義と公平を愛し、
いつくしみは地に満ちている。

天は神のことばによって造られ、
星座はそのいぶきによってすえられた。
神のはからいはとこしえに、
みこころの思いは世々に及ぶ。

神を王としていただく国、
神のものとして選ばれた民はしあわせ。
神は天から目を注ぎ、
人々をすべて見ておられる。

アレルヤ唱 (ヘブライ 4:12)

アレルヤ、アレルヤ。

神のことは生きていて力があり、心の思いと計画をわきまえる。

アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (マタイ 6:24-34)

助祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

助祭 マタイによる福音。

会衆 主に栄光。

[そのとき、イエスは弟子たちに言われた。]「だれも、二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。

だから、言っておく。自分の命のことで何を食べようか何を飲もうかと、また自分の体のことで何を着ようかと思ひ悩むな。命は食べ物よりも大切であり、体は衣服よりも大切ではないか。空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。あなたがたのうちだれが、思ひ悩んだからといって、寿命をわずかでも延ばすことができようか。なぜ、衣服のことで思ひ悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は炉に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおおらのことではないか、信仰の薄い者たちよ。だから、『何を食べようか』『何を飲もうか』『何を着ようか』と言って、思ひ悩むな。それはみな、異邦人が切に求めているものだ。あなたがたの天の父は、これらのものがみなあ

なたがたに必要なことをご存じである。何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。』

[A reading from the holy Gospel according to Matthew.

Jesus said to his disciples: "No one can serve two masters. He will either hate one and love the other, or be devoted to one and despise the other. You cannot serve God and mammon.

Therefore I tell you, do not worry about your life, what you will eat or drink, or about your body, what you will wear. Is not life more than food and the body more than clothing? Look at the birds in the sky; they do not sow or reap, they gather nothing into barns, yet your heavenly Father feeds them. Are not you more important than they? Can any of you by worrying add a single moment to your life-span? Why are you anxious about clothes? Learn from the way the wild flowers grow. They do not work or spin. But I tell you that not even Solomon in all his splendor was clothed like one of them. If God so clothes the grass of the field, which grows today and is thrown into the oven tomorrow, will he not much more provide for you, O you of little faith? So do not worry and say, 'What are we to eat?' or 'What are we to drink?' or 'What are we to wear?' All these things the pagans seek. Your heavenly Father knows that you need them all. But seek first the kingdom of God and his righteousness, and all these things will be given you besides. Do not worry about tomorrow; tomorrow will take care of itself. Sufficient for a day is its own evil."]

助祭 キリストに賛美。

一同 キリストに賛美。

説教 (菊地功東京大司教)

共同祈願

司教 すべての人に福音の喜びを伝える決意を新たにし、神に信頼して祈りましょう。

教皇と司教のため

恵み豊かな神よ、教皇とすべての司教を力づけてください。ゆだねられた民をことばと行いを通して導く牧者が、あらゆるいのちを尊重し、守り、愛するために力を尽くすことができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

国の指導者のため

知恵の源である神よ、全世界の指導者たちを照らしてください。造られたものそれぞれに固有な価値を見だし、あなたからゆだねられたこの世界を貪るのではなく守るために、対話と行動を続けていくことができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

災害に苦しむ人のため

いつくしみ深い神よ、自然災害や原発事故で苦しんでいる人々のいのちを顧みてください。一つひとつのいのちが神のみ手から生み出され、神の愛に満たされていることを、すべての人が心に刻むことができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

日本の教会のため

愛の源である神よ、日本の教会を支え導いてください。回勅『ラウダート・シ』で示された教皇フランシスコの心を受け継ぎ、ともに暮らす家を守るために、アジアの教会と心をつにして、いのちの福音を力強く告げ知らせることができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

困難の中にある人のため (For those who are in trouble)

God, the source of salvation, give strength to those who have become refugees because of war or persecution, and to those who have left their homeland to

work in Japan. May the human rights of every person be protected without exception, and may we build a society where we accept one another with love and sympathy.

〔救いの源である神よ、戦争や迫害によって難民や移住者となった人々、また、祖国を離れて日本で働く人々を力づけてください。一人ひとりの人権が守られ、だれ一人として排除されることなく、愛と共感をもって受け入れ合う社会が実現しますように。〕

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

正義と平和のため (Por la Justicia y la Paz)

Dios, Santo, te pedimos que ilumines el corazón de todos los hombres con la luz del Espíritu Santo. Que en la vida de todos los días, colaboremos como instrumentos de tu amor y nos preocupemos por la naturaleza, por la justicia para con los pobres, por el compromiso activo en la sociedad y por la paz interior.

〔聖なる神よ、すべての人の心を聖霊の光で照らしてください。日々の生活の中で、自然への思いやり、貧しい人々のための正義、社会への積極的な関わり、内的な平和を実現するために、あなたの愛の道具として貢献することができますように。〕

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

コロナ禍にある世界のため

いつくしみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大によって、今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。病に苦しむ人に必要な医療が施され、感染の終息に向けて取り組むすべての人、医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。わたしたちが世界の人々と手をたずさえ、この危機を乗り越えることができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

司教 いつくしみ深い神よ、ここに集うあなたの民の祈りを聞き入れ、一人ひとりの信仰の歩みを照らしてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。

一同 アーメン。

感謝の典礼

奉納の歌「わたしは静かに神を待つ」(詩編 62)

わたしは静かに神を待つ。わたしの救いは神からくる。

神はわたしのよりどころ、わたしのとりで、わたしの救い。
わたしは決して揺るがない。わたしの希望は神のうちにある。

神はわたしの力、わたしの逃げ場。
救いと栄えは神にある。いつも心を開き、すべてをゆだねよう。

奉納祈願

司教 いつくしみ深い神よ、

あなたはわたしたちのいのちを支えるために大地からパンをもたらし、
心を喜ばせるためにぶどう酒を与えてくださいます。

この供えものを快く受け入れ、

わたしたちに救いをもたらず秘跡としてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。

[O God, who bring forth bread from the earth

to sustain over lives

and wine to gladden the heart,

be pleased to accept these gifts

and make them the sacrament of our salvation.

Through Christ our Lord.]

会衆 アーメン。

奉献文

叙唱

司教 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司教 心をこめて神を仰ぎ、

会衆 賛美と感謝をささげましょう。

司教 聖なる父よ、

最愛の子イエス・キリストを通して、

いつでもあなたに感謝をささげることは、

まことにとうといたいせつな務めです。

あなたはみことばによってすべてをお造りになりました。

みことばである御子は、

救い主あがない主としてわたしたちに遣わされ、

聖霊によって人となり、おとめマリアから生まれ、

み旨を果たして、人々をあなたの民とするために、

手を広げて苦難に身をゆだね、

死を滅ぼして復活をお知らせになりました。

わたしたちは声を合わせて歌います、

天使とすべての聖人とともに、

あなたの栄光をたたえて。

感謝の賛歌

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。

主の栄光は天地に満つ。

天のいと高きところにホザンナ。

ほむべきかな、主の名によりて来たる者。

天のいと高きところにホザンナ。

第二奉献文

まことにとうとくすべての聖性の源である父よ、
いま聖霊によってこの供えものをとうといものにしてください。
わたしたちのために主イエス・キリストの
御からだと御血になりますように。

主イエスはすすんで受難に向かう前に、
パンを取り、感謝をささげ、割って弟子に与えて仰せになりました。
「皆、これを取って食べなさい。
これはあなたがたのために渡される
わたしのからだである。」

食事の終わりに同じように杯を取り、
感謝をささげ、弟子に与えて仰せになりました。
「皆、これを受けて飲みなさい。
これはわたしの血の杯、
あなたがたと多くの人のために流されて、
罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血である。
これをわたしの記念として行いなさい。」

司教 信仰の神秘。

会衆 主の死を思い、復活をたたえよう、主が来られるまで。

わたしたちはいま、主イエスの死と復活の記念を行い、
ここであなたに奉仕できることを感謝し、
いのちのパンと救いの杯をささげます。
キリストの御からだと御血にともにあずかるわたしたちが、
聖霊によって一つに結ばれますように。

世界に広がるあなたの教会を思い起こし、
わたしたちの教皇フランシスコ、
しもべわたくし、
すべての教役者をはじめ、全教会を愛の完成に導いてください。

また、復活の希望をもって眠りについた
わたしたちの兄弟とすべての死者を心に留め、
あなたの光の中に受け入れてください。
なお、わたしたちをあわれみ、
神の母おとめマリアと聖ヨセフ、
使徒とすべての時代の聖人とともに
永遠のいのちにあずからせてください。
御子イエス・キリストを通して
あなたをほめたたえることができますように。

司教・司祭 キリストによってキリストとともにキリストのうちに、
聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、
すべての誉れと栄光は、世々に至るまで、
会衆 アーメン。

交わりの儀

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

司教 いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救い、
現代に平和をお与えください。
あなたのあわれみに支えられ、罪から解放されて、
すべての困難にうち勝つことができますように。
わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを
待ち望んでいます。

会衆 国と力と栄光は、限りなくあなたのもの。

平和のあいさつ

司教 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。
「わたしは平和をあなたがたに残し、
わたしの平和をあなたがたに与える。」
わたしたちの罪ではなく教会の信仰を顧み、
おことばの通り教会に平和と一致をお与えください。

会衆 アーメン。

司教 主の平和がいつも皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

助祭 互いに平和のあいさつをかわしましょう。

平和の賛歌

神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。
神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。
神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらに平安を与えたまえ。

拝領

司教 神の小羊の食卓に招かれた者は幸い。

一同 主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、

あなたをおいてだれのところに行きましょう。

拝領の歌「マラナタ」

1. 主の食卓を囲み いのちのパンをいただき
救いの杯を飲み 主にあってわれらはひとつ
マラナタ マラナタ 主のみ国が来ますように
マラナタ マラナタ 主のみ国が来ますように
2. 主の十字架をおもい 主の復活をたたえ
主のみ国を待ち望み 主にあってわれらは生きる
マラナタ…
3. 主の呼びかけに応え 主のみことばに従い
愛の息吹に満たされ 主にあってわれらは歩む
マラナタ…

拝領祈願

司教 すべてのものの造り主である神よ、
一つのパンを分け合い、キリストと結ばれたわたしたちが、
いのちの尊さをたえずあかしすることができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。

[God, the creator of all things,
May we who have shared the one bread that unites us with Christ
always give testimony to the preciousness of life.
Through Christ our Lord.]

会衆 アーメン。

閉祭

あいさつ（前田万葉枢機卿）

派遣の祝福

司教 主は皆さんとともに。

会衆 またあなたとともに。

司教 主のみ名がいつもたたえられますように。

会衆 今よりとこしえに。

司教 主のみ名はわたしたちの助け、

会衆 主は天地の造り主。

司教 全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にありますように。

会衆 アーメン。

閉祭のことば

助祭 感謝の祭儀を終わります。行きましょう、主の平和のうちに。

会衆 神に感謝。

閉祭の歌「ごらんよ空の鳥」

1. ごらんよ空の鳥 野の白百合を
蒔きもせず 紡ぎもせずに 安らかに生きる
こんなに小さいのちにでさえ 心をかける父がいる
友よ 今日も たたえて歌おう
すべてのものに しみとおる 天の父のいつくしみを
2. ごらんよ空の雲 輝く虹を
地に恵みの雨を降らせ 鮮やかに映える

どんなに苦しい悩みの日にも 希望を注ぐ父がいる
友よ 今日も…

教皇訪日1周年記念ミサ

2020年12月8日発行
日本カトリック司教協議会認可

編集 カトリック中央協議会事務局

聖書本文は (財)日本聖書協会『聖書 新共同訳』(2016年)を使用

日本音楽著作権協会(出)許諾第2010042-001号

